

山梨県森林環境保全基金事業の概要

～やまなしの森林をみんなで守り育て、次世代につなげる森林環境税の取り組み～

1. 森林環境税導入の経緯

- ・ 県土の78%を占める森林は、洪水や土砂災害から県土を保全して県民の生命や財産を守るとともに、二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防止するなど私たちの暮らしと切り離すことができない多くの大切な機能（森林の公益的機能）を持っています。
- ・ 社会経済環境の変化に伴い、民有林の中には整備が行き届かず、荒廃が進んでいる森林が多く見られ、森林の持つ公益的機能が十分に発揮できなくなる恐れが生じています。
※ 本県民有林185,000haのうち、間伐がされず荒廃が進んでいる森林（荒廃森林）19,000ha
- ・ このため、山梨県では、県民の暮らしを支えるかけがえのない森林を健全な姿で次の世代へ引き継いでいくために平成24年4月から森林環境税を導入し、税収は基金に積立て、森林環境保全基金事業として公益的機能が十分に発揮される「健全な山梨の森づくり」を進めています。
- ・ 森林環境保全基金事業では、荒廃森林19,000haの早期解消を主な目的とし、1期を5年とした4期計画（20年）で取り組むこととしています。
- ・ 計画は、5年ごとに事業の効果や森林を取り巻く状況等を考慮して、制度の点検・見直しを行うこととしています。

2. 森林環境税の仕組み

- ・ 課税方式 県民税均等割超過課税方式（既存の県民税均等割に上乗せ）
- ・ 対象者 個人：県民税を納めている方
法人：県民税を納めている法人
- ・ 税率 個人：500円
法人：均等割額の5%相当額（1,000円～40,000円）
※ 年間2億8千万円程度の税収
- ・ 管理 税収入と使途の関係を明確にするため、森林環境保全基金に積み立て、適切に運用

3. 森林環境保全基金事業

- ・ 事業の柱となる荒廃森林の再生などの公益的機能の維持増進を図る森づくりに加え、健全な森づくりを促進させていくため、県産材利用の促進や普及啓発の取り組みなどの3つの基本施策による事業を展開

3つの基本施策

多様な公益的機能の
維持・増進を図る
森づくり

木材・木質バイオ
マスの利用促進

社会全体で
支える仕組み

○令和4年度 森林環境保全基金事業実績

金額：千円

施策	事業名	事業費		事業内容				備考		
		国費	基金							
多様な公益的機能の維持・増進を図る森づくり	荒廃森林再生事業	上段 () : 予算(前年度継越含む) 下段 : 決算額 (777,865) 410,234	(322,403) 176,996	(455,462) 233,238	○荒廃した民有林の間伐を進め、針葉樹と広葉樹の混じり合った森林に再生	実施内容	計画数量	年度内完了	次年度継越	第1期 (H24～H28) 計 3,911ha 第2期 (H29～R3) 計 2,713ha 第3期 (R4～R8) R4 422ha
	里山再生事業	(41,437) 10,755	(13,040) 3,100	(28,397) 7,655	○長期間放置され低木類や竹・つるの繁茂により荒廃した里山林を再生	実施内容	計画数量	年度内完了	次年度継越	第1期 (H24～H28) 計 503ha 第2期 (H29～R3) 計 525ha 第3期 (R4～R8) R4 24ha
	広葉樹推進森林づくり	(19,860) 33,536	(10,467) 17,381	(9,393) 16,155	○広葉樹の植栽により水源かん養や生物多様性などの公益的機能を増進	実施内容	計画数量	年度内完了	次年度継越	第1期 (H24～H28) 計 78ha 第2期 (H29～R3) 計 42ha 第3期 (R4～R8) R4 7ha
	小計	(839,162) 454,525	(345,910) 197,477	(493,252) 257,048					R4整備面積計 453ha	
木材・木質バイオマスの利用促進事業費	未利用材活用促進事業費	(25,950) 13,689	-	(25,950) 13,689	○林内に残されている未利用材（伐採時などに発生する末木枝条等）の運搬経費を助成し、バイオマス資源としての利用を促進	補助金の交付の対象	数量 (m³)	補助単価	・ 第1期及び第2期は、甲斐の木づかい推進事業費補助金により県産材を使用した学習用備品を学校施設等に導入するための経費に助成 第1期 (H24～H28) 計 768組 第2期 (H29～R3) 計 733組 ・ 第3期より未利用材活用促進事業を実施	
	小計	(25,950) 13,689		(25,950) 13,689						

○令和4年度 森林環境保全基金事業実績

金額：千円

施策	事業名	事業費			事業内容	備考											
			国費	基金													
社会全体で支える仕組みづくり	県民参加の森林づくり推進事業費	(2,981) 2,470	-	(2,981) 2,470	<p>○森林の公益的機能について多くの県民に理解していただき、県民参加の森づくりを進めるための普及啓発事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ PR看板の設置 森林整備実施箇所のうち展示効果の高い箇所（10箇所）に、森林環境税を活用したことを周知するPR看板を設置 ▪ 森林環境税情報誌発行 情報誌「木もれ日」（8,000部）を発行し、市町村、道の駅、コンビニエンスストア等に配布するとともに、県ホームページ上に公表 ▪ PR動画の作成 森林環境税を活用した取り組みやその目的について分かりやすく伝えるため、PR動画を作成し、県公式YouTubeチャンネル等で配信 ▪ 甲府法人会青年部「親子で学ぶ税金教室」 税の知識の普及啓発のため、小学生を対象とした「租税教育」を開催 ▪ 納税貯蓄組合連合会報紙へ寄稿 甲府税務署管内納税貯蓄組合連合会が発行している「会報こうふ」に森林環境税制度の普及啓発記事を寄稿 												
	運営協議会開催資金	(584) 461	-	(584) 461	<p>○森林環境保全基金事業の効果の検証等に広く県民の意見を反映させるため、森林環境保全基金運営協議会を設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 山梨県森林環境保全基金運営協議会の開催 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>開催年月日</th> <th>場所</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>令和4年7月11日(月)</td> <td>恩賜林記念館大会議室</td> <td>令和3年度事業の実績（概要）、令和4年度事業計画、モニタリング結果 等</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>令和4年12月</td> <td>書面開催</td> <td>令和3年度事業の実績（個別調査）、基金の管理状況 等</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 事業効果検証モニタリング調査 14箇所で調査を実施（荒廃森林再生事業：12箇所、広葉樹の森づくり推進事業：2箇所） 	区分	開催年月日	場所	内容	第1回	令和4年7月11日(月)	恩賜林記念館大会議室	令和3年度事業の実績（概要）、令和4年度事業計画、モニタリング結果 等	第2回	令和4年12月	書面開催	令和3年度事業の実績（個別調査）、基金の管理状況 等
区分	開催年月日	場所	内容														
第1回	令和4年7月11日(月)	恩賜林記念館大会議室	令和3年度事業の実績（概要）、令和4年度事業計画、モニタリング結果 等														
第2回	令和4年12月	書面開催	令和3年度事業の実績（個別調査）、基金の管理状況 等														
小計	(3,565) 2,931		(3,565) 2,931														
合計		(868,677) 471,145	(345,910) 197,477	(522,767) 273,668													